

科目名		クロッシング・テクノロジー 2							年度	2025		
英語科目名		X'ing Technology 2							学期	通年		
学科・学年		建築学科 2年次		必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習	
担当教員		瀧川 慧			教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】												
建築の仕事は、図面が読めたり描けたり、形や空間をイメージできたり、建築の構造や材料のことを知っていたりと、直接的な技術や専門知識があるだけでは、不十分である。 建築に隣り合う異分野の専門技術や知識を学ぶ事で、建築の本質を理解する事を目的とする。												
【科目の概要】												
・様々な業種や職種から担当講師を招き、建築以外の技術や知識に触れる ・建築の専門知識以外に触れる事で、建築の本質を理解する ・様々な分野に興味や関心を持ち、それらについて調べ、技術を身に着ける方法を見つける事ができる素養を身に着ける												
【到達目標】												
以下を到達目標とする。 A：異分野の技術や知識について、積極的に取得する姿勢があるか B：本科目で得た異分野の知識を、建築に活かすことができるか												
【授業の注意点】												
・各授業において、教室や持参物等が異なる為注意すること												
評価基準＝ルーブリック												
ルーブリック 評価		レベル3			レベル2			レベル1				
		優れている			ふつう			要努力				
到達目標 A		異分野について 興味関心を持ち 積極的に取り組んだ			異分野について 興味関心を持っている			異分野について 興味関心がない				
到達目標 B		身に着けた知識を 建築に活かす事ができ 様々な異分野に 自主的に取り組んだ			身に着けた知識を 建築に活かす事ができる			身に着けた知識を 建築に活かす事ができない				
【教科書】												
・各実習にて指示する												
【参考資料】												
・各実習にて指示する												
【成績の評価方法・評価基準】												
・授業中の取り組み姿勢やパフォーマンス課題の成果等で評価する												
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。												
科目名		クロッシング・テクノロジー 2							年度	2025		
英語表記		X'ing Technology 2							学期	通年		
回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容		到達目標＝修得するスキル					評価 方法	自己 評価
1	ガイダンス	授業の目的と		1	科目概要	科目の目的・内容を理解している					○	

1	パフォーマンスへ	内容を理解する	2	授業方法	他科目との関連や授業実施方法を理解している	4	
2	プロダクトデザインの 世界を知る	プロダクトデザイン の世界を知り、 建築へ活かす事が 出来る	1	実習概要 実習の目的 実習方法	実習内容や目的を理解している		
3			2	プロダクトデザイン の基礎知識	プロダクトデザイン の基礎知識が身についている		
4							
5			3	プロダクトデザイン の実習	プロダクトデザイン の制作方法を理解し実践できる		
6	構造デザインの 世界を知る	構造デザインの世界 を知り、 建築へ活かす事が 出来る	1	実習概要 実習の目的 実習方法	実習内容や目的を理解している		
7							
8				構造デザインの基礎 知識	構造デザイン の基礎知識が身についている		
9				構造デザインの実習	構造デザイン の制作方法を理解し実践できる		
10	写真の世界 を知る	写真の世界を 知り、建築へ 活かす事が出来る	1	実習概要 実習の目的 実習方法	実習内容や目的を理解している		
11							
12			2	写真の基礎知識	写真の基礎知識が身についている		
13			3	写真の実習	写真の制作方法を理解し実践できる		
14	成果物を 発表する	身に着けた技術 や知識を、他者へ プレゼンすること が出来る	1	成果物の発表	成果物を他者へ発表するための方法を理解できる 他者の発表から様々な知識を得る事ができる		
15			2	建築への活用	身に着けた技術を建築に活かす方法を理解する		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							